

部材の結合



●一般産業機械メーカー

湖北精工株式会社

▶TEL: 0749-63-5211 FAX: 0749-63-5299

▶URL: <http://www.kohokuseiko.co.jp>

ここが
スゴイ!

世界の製造現場を支えるトータルエンジニアリング企業 カップ容器やボトルキャップの印刷機では国内トップシェア

自動車関連、液晶テレビ関連、エレクトロニクスなど様々な製造現場で使われる産業機械。その設計開発、製造、据付、メンテナンスまでこなすトータルエンジニアリング企業。国内大手企業の海外工場向けの産業機械が売上の70%近くを占めている。また、自社製品であるカップ印刷機やボトルキャップ印刷機は国内トップシェアを誇っている。



様々な製造現場で使用される産業機械をオーダーメイドで開発

カップ容器印刷機 KH-6800

事業概要と躍進の契機

トータルエンジニアリングでモノづくりを現場を支える

湖北精工が部品加工から産業機械の製作へ転換したのは、昭和30年代。その後、設計も自社で行う開発メーカーへと転換し、さらなる技術力を磨いた。設計、製作から試運転、海外工場への据付けまで一社で引き受けるトータルエンジニアリング企業である。さらに、メンテナンスやオペレーションのトレーニングにも対応し、顧客と共に考え、作りあげていく。全体を通して結ばれる強固なつながりが信頼を生んでいる。

会社の強み・主力商品など

一貫生産体制により短納期に対応。フルラインでの試運転で入替えもスムーズ

大型五面加工機やマシニングセンターによる大型加工や特殊加工を主に部品の内製化を進め、設計から組立てまでの一貫生産体制を敷くことで納期短縮につなげている。広い組立てスペースでは大型の設備機械もフルラインで製作でき、試運転後に短期間で据付を行える環境も備えている。また自社製品の食品容器のカップ印刷機では国内シェアの90%以上を占めている。

今後の事業展開

自社製品開発とグローバル展開を加速し、世界に通用するメーカーに

今後もより高度な案件への挑戦を行い、技術力を磨きながら自社製品を開発し、海外展開も図っていく。国内市場と海外市場、オーダーメイド製品と自社製品をそれぞれ両輪としてバランス良く事業を推進し、世界に通用する一般産業機械メーカーとなることを目指している。

●企業プロフィール

〒526-0802 滋賀県長浜市東上坂町351番地2
代表取締役社長 小川孝史
設立:1942年(昭和17年)
従業員数:160名
資本金:12,200万円

企業メッセージ

当社の企業モットーは「機械をつくることは 機械をつくる人をつくること」を掲げています。企業を強くするのは人。外に向かって果敢に挑戦できる人材づくりに努めています。

代表取締役社長 小川 孝史

